

理事会議事録

【理事会議事録】

日時：2003年6月28日(土) 11時00分～15時30分

場所：国立天文台（三鷹）南館一階大会議室

出席者：松田，祖父江，若松，杉山，郷田，関井，蜂巢，土橋，土居，田，谷口，粟木，佐藤

欠席者：松原，花見

有効委任状提出者：松原

他に，東條事務長が参加した。

議事に先立ち，署名人を選出した。

議長：松田卓也

署名人：杉山 直，郷田直輝

報 告

1. 前回議事録の確認（資料1）

杉山理事より前回（2003年3月24日）の理事会議事録が報告され，原案通り承認された。

2. 2003年秋季年会について

粟木理事より準備状況について報告があった。松山コンベンションビューローから50万円の補助金がでることになった。

3. 第1回記念出版編集委員会の報告（資料2）

6月14日に行われた表記委員会について，郷田理事から報告があった。学部レベルも意識した院生，研究者向けの日本語の教科書，全15巻程度を考えている。日本天文学会創立100周年に合わせて2008年3月の総会までに全巻の完成を必須とする。15巻の構成や内容のたたき台を考えた。また，各巻を数人が責任編集する体制をとることとし，すべての巻の編集者に編集委員が少なくとも一人は入ることとした。今後は，各巻の編集者を決め，各巻の内容を吟味し，第1次案を作成。その後，広く会員の意見を聞く予定。

4. 第19期日本学術会議天文学研究連絡委員会委員候補者及び第15期評議員候補者選挙結果について（資料3）

選挙結果が杉山理事より報告された。天文学研究連絡委員会委員候補者に関しては，第18期天文学研究連絡委員会池内委員長に選挙結果を報告済みである。

5. その他

(ア) PASJ製本費の超過請求について（資料4）

蜂巢PASJ編集委員長より，ページ・エンタープライゼズ株式会社からの製本費の超過請求に関して，事情説明があった。カラー印刷の経費について，上乘せして請求していたが，実際には印刷工程の見直しにより，当初見積りより経費を低く押えられたので，結果的に超過請求したことになった。超過請求金額392,000円を，今後の出版の「値引き」として処理することを編集部として了承した。

(イ) PASJ海外取次店倒産の件

前回理事会で報告があった，海外取次店倒産の影響によるPASJの無料配布は，総計7件にとどまることが，蜂巢PASJ編集委員長から報告があった。

(ウ) 学術交流費の注記について（補足資料）

関井理事より，年会参加旅費補助に関する若手の会からの申し入れについて説明があった。補助率が低下しても，補助の存続を望むこと，個人負担額の地域格差を減らして欲

しいこと、年会申込用紙に、補助が受けられる条件を明記すること、などの要望があった。学術振興会の特別研究員を補助対象外として申込用紙に明記することについて議論があり、明記することを了承した。

議 題

1. 新入会員の承認（資料5）

杉山理事より、資料に基づき新会員の入会が報告され、承認された。あわせて、退会者の報告があった。

2. 記念出版編集委員について（資料6）

祖父江義明（東京大学）、二間瀬敏史（東北大学）、水本好彦（国立天文台）の三氏が新しく記念出版編集委員として認められた。また理事会との連絡を、祖父江副理事長が務めることを了承した。

3. 2004年秋季以降の年会について

2004年秋季年会について、9月21日(火)から23日(木)という日程を承認した。2005年春季年会について、組織体制について意見交換を行った。

4. 2004年度事業計画案（資料7）

杉山理事より資料に基づいて、事業計画案が説明され、承認された。PASJの増刊について、蜂巢編集委員長から将来の月刊化を視野に入れて増刊を2号予定している旨の補足説明があった。谷口理事から、2003年春季年会公開講演会を出版する可能性について提案があり、意見交換を行った。

5. 2004年度収支予算案（資料8）

関井理事より資料に基づき、収支予算案が説明された。学術交流費会計に関して、来年度支出（予算額）に相当する140万円（2002年度収入より算定）を一般会計から借り入れるという提案に対して、意見交換が行われ、了承された。賛助会員会費収入が減少している現状では、その範囲内で支出していくしかない、という結論に達した。賛助会員のメリットとして、年会で名前を大きく掲示するという提案があった。予算案は原案通り承認された。

6. 秋季通常総会議題

杉山理事より、秋季通常総会議題として、2004年度事業計画案、2004年度収支予算案、新評議員選出、が提案され、承認された。

7. 声明：天文・宇宙に関する社会教育施設の充実のために（資料9）

前回の理事会で再検討をすることとなっていた声明文に関して、若松副理事長、佐藤理事、黒田氏によって修正された案が提出され、若松副理事長から説明があった。要求内容をもっとはつきりさせる、学校教育についても言及すべき、など多くの修正意見が出され、声明ではなく要望書として、さらに修正した版を評議員会に提案することになった。

8. 名誉会員について

名誉会員の制度の活用について、杉山理事が前回の評議員会での意見交換を紹介した。意見交換の結果、今回は見送る、という結論に達した。

9. その他

(ア) 男女共同参画学協会連絡会からのアンケート調査について

標記アンケート調査に天文学会としても参加するという要請が加藤万里子氏よりあった旨、杉山理事が報告した。意見交換の後、認められた。

(イ) 次回理事会を9月25日(木)、秋季年会会場において昼休み中に開催することとした。

2003年7月29日

議長 松田卓也 印

署名人 杉山 直 印
署名人 郷田直輝 印